

令和4年度第1回高砂市環境審議会会議記録

日時 令和5年2月13日(月)13時30分から15時30分まで

場所 高砂市役所 本庁4階405会議室

出席者 委員：島 正之(会長)  
山崎 裕康(副会長)  
土川 忠浩  
松岡 智郁  
大西 淳二 <<WEB>>  
本田 逸郎 <<WEB>>  
青田 テル子 <<WEB>>  
澤田 佳宏 <<WEB>>

事務局：(生活環境部長)谷井 寛  
(生活環境部環境経済室長)砂川 佳寛  
(生活環境部環境経済室環境政策課長)栗林 広知  
(環境政策課環境計画担当主幹)畑 敬二  
(環境政策課環境政策担当係長)勝部 秀雄  
(環境政策課環境政策担当主任)林 順平  
(環境政策課環境政策担当)西山 真広

欠席者 委員：稲富 恭  
清原 太  
西林 富恵

- 会議日程
- 1 はじめに
    - (1) 市長あいさつ
    - (2) 委員の委嘱について
  - 2 議 題
    - (1) 正副会長の選任について
    - (2) 会議の公開について
    - (3) 会議録署名委員の指名について
    - (4) 専門部会の設置及び委員指名について
    - (5) 第2次高砂市環境基本計画の進捗状況について
    - (6) 第2次高砂市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)について
    - (7) その他

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>(開会)</p> <p>○開会あいさつ ○資料確認、本日の議題について説明</p> <p>資料2の2ページ高砂市環境保全条例(抜粋)の第65条をご覧ください。 審議会は、この規定により設置するもので、環境の保全及び創造に関する基本的事項又は重要事項を調査審議していただくものです。 審議会の運営については、資料2-2の環境審議会規則及び、資料2-3の環境審議会の運営に関する規程で定められております。 本日の会議につきましては、欠席委員3名、出席委員8名、うち4名がWEB出席です。資料2-2の環境審議会規則第3条第2項の規定により、過半数の委員の出席により成立することをご報告いたします。</p>
1 はじめに	
(1) 市長あいさつ	
事務局	はじめに、高砂市長よりごあいさつを申し上げます。
市長	○あいさつ
(2) 委員の委嘱について	
事務局	<p>続きまして、委員の委嘱を行います。本来であれば委員お一人ずつに委嘱を行うべきところではありますが、時間の都合上、代表してお一人の委員に委嘱状をお受け取りいただきます。</p>
会長	<p>○委嘱状交付</p> <p>事務局より、委員の皆様をご紹介します。</p> <p>○委員名簿順に委員紹介</p> <p>議事進行中ではありますが、公務のため、市長は退席させていただきます。</p> <p>○市長退席</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
2 議題	
(1) 正副会長の選任について	
事務局	<p>環境審議会規則第2条の規定により、審議会に会長及び副会長をおくこととなっております。同条第2項に、審議会の会長及び副会長の選任は委員の互選により定めるとありますが、会長に立候補いただける委員はおられますか。</p> <p>(立候補者なし)</p> <p>立候補者がいないようですので、事務局案として、会長を前任期まで会長を務めていただいた島委員に、また、副会長を山崎委員にお引き受けいただきたいと考えておりますが、いかがでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
事務局	<p>ご承諾をいただきましたので、会長を島委員に、副会長を山崎委員にお願いいたします。</p> <p>ここからの議事進行については、会長にお願いしたいと思います。</p>
(2) 会議の公開について	
会長	<p>それでは指名いただきましたので、議題に沿って議事を進めます。</p> <p>議題2 審議会の会議の公開についてです。事務局より説明をお願いします。</p>
事務局	<p>「高砂市審議会等の会議の公開に関する指針」では、会議を公開することで開かれた市政の推進を目的としており、この環境審議会についても、この趣旨から公開したいと思います。</p>
会長	<p>ただいま事務局からご説明いただいたとおり、本審議会を公開したいと思いますのですが、いかがでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
会長	<p>承認いただきましたので、公開とさせていただきます。</p> <p>本日、傍聴の申し出はございますか。</p>
事務局	<p>本日、傍聴の申し出はございません。</p>
会長	<p>承知しました。</p> <p>傍聴の方がいらっしゃらないということですので、このまま進めたいと思います。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
(3) 会議録署名委員の指名について	
会長	次に議題3 会議録署名委員の指名についてです。「高砂市環境審議会の運営に関する規程」の第7条第2項により、会議録の署名委員は、「会議録には、会長と会長が指名する委員1名が署名しなければならない。」とあります。 そのため、本日の会議録署名委員を指名させていただきたいと思います。 今回は山崎委員にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。
委員一同	異議なし。
会長	それでは、署名委員には、後日、事務局が作成した会議録をご確認いただき、署名をしていただきますので、よろしくお願ひします。
(4) 専門部会の設置及び委員指名について	
会長	議題4 専門部会の設置及び委員の指名について、事務局より説明をお願いいたします。
事務局	「高砂市環境審議会規則」第5条に「専門の事項を調査・審議するため、必要があるときは審議会に専門部会を置くことができる」と規定しており、市における環境問題について、法的または自然科学的根拠に基づいた専門的なご意見を必要とする場合に備え、具体的付議事項の有無にかかわらず、専門部会を設置しております。 ここ数年、専門部会の開催はございませんでしたが、前述のとおり専門部会の設置についてご承認をお願いいたします。
会長	事務局の説明について、何か質問等はございますか。 意見等ないようですので、専門部会を設置することとします。 専門部会の委員の指名につきましては、「高砂市環境審議会の運営に関する規程」第8条第2項により、会長が指名することとなっています。 資料1「専門部会委員名簿(案)」のとおりとしますが、よろしいでしょうか。
委員一同	異議なし。
(5) 第2次高砂市環境基本計画の進捗状況について	
会長	それでは、議題5「第2次高砂市環境基本計画の進捗状況について」事務局から説明をお願いします。
事務局	○資料3「第2次高砂市環境基本計画進捗状況調査表」により、令和3年度実績について説明
会長	事務局の説明について、何か質問等はございますか。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
会長	水質環境基準のところ、海域のCODの達成状況が年々下がっており、原因が特定できていないということでしたけど、(原因として)何か考えられることがございますか。
事務局	令和2年度は3地点、令和3年度は5地点で環境基準を超過しております。 海域の調査は年2回行っておりますが、河口域で測定しているため、河川の状況に影響を受けていると考えております。 現状では大きな数値の上昇や、有害物質等は確認されておりませんので、継続して監視していきたいと考えております。
会長	環境指標はCODだけが環境基準を超過している地点があるとのことですが、ご説明いただいたように、健康項目などでは、環境基準が達成できているということですね。
事務局	有害物質等は、検出されておりません。
副会長	今の件に関して、河川の河口付近が測定地点だと説明がありましたが、河川のBODは達成されていますよね。 河川のBOD測定地点から河口まではだいぶ距離があるということですか。 もし河川が原因であれば、その河川のBODを測っている地点から、河口までの間で有機物がたくさん排出されている可能性も考えられるのではないのでしょうか。
事務局	地点ですが、BODは基本的に河川の一番端で測定しております。また、海域の測定地点については、BODを測っているところから河口まで1～2km程度離れているところです。 他の原因としては工場の排水等が考えられますが、工場には個別に立ち入りをして基準を超えていないかを確認しておりますし、毎月、各会社が測定したものを市でも確認をするようにしています。
副会長	工場は排水の規制がかかっていますので、原因ではないというのはわかります。河口の方だと汽水域になるので、他の海域部分の汚れも混ざってきている可能性はあります。今、瀬戸内海全体のCODの値というのはだいぶ改善されていますか。それとも横這いですか。
事務局	CODの値は、昔に比べてよくなっていますが、最近横這いと考えています。
会長	他はいかがでしょうか。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
委員	2ページ目の地球環境のリサイクル率の欄ですが、この数字はどのようなものをリサイクルしたものでしょうか。
事務局	リサイクル率ですが、ごみ関係の処理をしている担当課からのデータを引用しています。全体の収集量を分母として、資源ごみとして回収した量、それから焼却灰をセメントとして活用した量などを分子に算入して計算したものを聞いています。
委員	資源ごみというのは、例えば、空き缶などの資源になるものでしょうか。
事務局	そうです。他にも紙類、ビン類、布類等です。
委員	これは総量に対して、減った方がいいということですか。
事務局	総量が分母になるので、例えば、ペットボトルを燃やすごみとして出すよりも、資源ごみとして出した方がリサイクル率は上がりますので、増える方がいいと考えます。
委員	ごみ自体は減った方がいいですよ。
事務局	全体としてはそうです。全てごみなので。
委員	1人1日当たりのごみの排出量が減ってきている。その中で資源ごみをリサイクルに回す人が多くなっているというイメージですか。
事務局	そうです。ゴミの全体の量は減ってきていますが、リサイクル率は上がってきているという結果になっています。
副会長	これは一般廃棄物ですよ。産廃じゃないですよ。産廃だとリサイクル率はもっといいと思うので。
事務局	一般廃棄物です。
会長	全体のごみの量が増えてくれば、その中でリサイクル率が上がっても、決していいことじゃないわけですけども、少なくなったごみの中でリサイクル率が高くなる方がいい。ただ、ごみ自体が、令和2年から令和3年にかけて少なくなっていますから、リサイクル率はこれ以上、そうそう上がらないですよ。 今回、リサイクル率は少し下がっていますが、資源ごみとして出されるのが多ければ多いほどいいという事でもないのです。妥当な数字だと思います。他いかがでしょうか。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
委員	11 ページの「市の自然の保全活動（ため池）」のところで、「ため池の水を抜き、外来生物の駆除や底泥の改善、コウノトリの餌の確保を行う」ということが書かれています。この餌の確保というのはどういう形で行われたのかわかりますでしょうか。
事務局	具体的に確保をどうやって行ったかというところまでは、担当課には聞いてはおりませんので、確認致します。
委員	コウノトリのえさの確保に関して、外来系統のドジョウを放流するといった問題が起きております。そのような形で確保されていないか確認しておいた方がいいと思いました。
事務局	担当課へ提供いただいた情報とご意見を伝えたいと思います。
委員	同じく 11 ページで「神社の史跡整備工事」が、生物多様性保全という項目に入っていますが、これはちょっと意味が違うのではないかと思います。
事務局	以前からご指摘をいただいているところですが、昨年、計画の改訂をした中で、整理をしております。
委員	まだそれが反映されていないという意味ですか。
事務局	改訂する前のものをベースにして、今回報告させていただいております。
委員	わかりました。11 ページのヘイケボタルの件と 9 ページの水と緑の項目で出てくるヘアリーベッチの件も同様の状態ということですね。
事務局	これにつきましても昨年の改訂の中で、委員よりご意見をいただいております。令和 5 年度以降の報告で反映していきたいと思っております。
会長	ご意見ありがとうございました。他いかがでしょうか。
会長	今の資料でこの評価 S、A、B、C の他に、括弧 B というのがありますね。おそらく、コロナの関係で評価できなかったものが括弧 B だと思いますけども、そういう理解でよろしいですか。
事務局	コロナで中止になり、評価できないものを括弧 B としています。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
会長	そうしますと、16 ページの「下水施設の見学」は、コロナの影響で令和3年度はなかったということですが、これは括弧のないBになっている。同様に18 ページの「生物の観察体験」についても、実施回数が0で括弧がないB、細かく見たわけではありませんが、その二つに括弧がついていないことが気になったものですから。
事務局	ご指摘の2項目は、いずれも理由がコロナ感染症により中止となっておりますので、評価を括弧Bという表記に修正させていただきたいと思えます。
会長	<p>コロナが感染拡大している中で、イベントが実施できなかったのはやむを得ないことですから、理由が明確で、今後活かすことができれば、問題ないことだと思います。</p> <p>他はいかがでしょう。では、続いて資料4についても、事務局の方からご説明いただけますでしょうか。</p>
事務局	○資料4「第2次高砂市環境基本計画（改訂版）成果指標進捗状況調査表」により、令和4年度上半期実績について説明
会長	<p>ただいま資料4についてご説明をいただきました。</p> <p>年度の途中ということですので、詳しい結果については次回の審議会でご報告いただくということになるかと思いますが、ただいまのところ、委員の皆様からご質問やご意見ありましたらお願いしたいと思いますのでいかがでしょうか。</p>
委員	<p>先ほどの件との関連ですが、8 ページにヘアリーベッチの推奨を続けていくようなことが書かれています。</p> <p>今、ヘアリーベッチは環境省の生態系被害防止外来生物になっておりまして、実際、加古川の河川敷等では、結構生えてきている。</p> <p>以前、この委員会の中でヘアリーベッチの推奨は、化学肥料の投入量を減らすという観点から、「水と緑の保全」の項目として挙げているとお聞きしました。その目的を達するにあたって、侵略的でない外来生物に置き換えることを、今後検討されてはどうかと思います。</p>
事務局	<p>昨年もヘアリーベッチについてのご意見をいただきました。</p> <p>ヘアリーベッチを何も考えずに緑肥として増やしていくというのは、よくないという認識は持っているところです。今後は情報を収集し、ご意見を伺いながら、担当課とこの施策について考えていきたいと思えます。</p>



議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
委員	おそらく緑肥としての目的を達しながら、問題のない種類もたぶん探せばあると思いますので、そういう開発をぜひ続けてください。よろしく願いいたします。
会長	貴重なご意見ありがとうございました。 ほかにはいかがでございましょうか。
委員	9月30日現在の取組状況なので、まだ今から変わっていくとは思いますが、すごく具体的に書かれているところもあれば、例えば11ページで「地球温暖化に関する啓発及び情報発信」の取組として「情報提供を行い、利用を促します」ということに対して取組状況は「情報収集に努める」というだけで終わっているところもある。情報収集をして、どう発信していくかということが重要だと思いますので、このあたりを来年度評価していただく時には具体的に記載をした方が委員の皆様も評価をしやすいと思いますので、よろしく願いいたします。
事務局	ご指摘いただきました「情報収集に努める」というところですが、情報収集をして、それをどう活かすかが大事になってくると思います。(評価の際には) どういった内容を情報収集したのか、あるいは発信できたか等をできるだけ具体的に進捗状況を記載したいと考えております。
会長	取組が「検討します」とか「情報収集する」というようなことで、取組状況としてはなかなか書きづらい面があるかと思いますが、今、ご意見いただきましたようにできるだけ具体的な取組を記載していただければいいかなと思います。 他はいかがでしょう。 それでは特にご意見もないようでございますので、議題5の第2次高砂市環境基本計画の進捗状況については、以上とさせていただきます。 改訂版の令和4年度の実績については、次回の審議会でご報告いただくことにしたいと思います。
(6) 第2次高砂市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)について	
会長	続きまして議題6 第2次高砂市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)(案)について、事務局よりご説明をお願いいたします。
事務局	○資料5「第2次高砂市地球温暖化実行計画(区域施策編)(案)」、資料6「素案についてパブリックコメント(意見募集)結果」により、計画(案)の要点とパブリックコメント結果について説明

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>この計画案の作成にあたっては、土川先生にご尽力いただいたということですが、先生の方から何か追加・補足ございませんでしょうか。</p>
委員	<p>ご覧いただきましたように 2050 年にゼロカーボンシティを達成するために、具体的なロードマップもついております。</p> <p>特に高砂市につきましては、事業所が非常に多いですけど、市役所、市民、事業者が連携しながら取り組んでいくということで、高砂市独自の計画を作っていますので、ぜひ全市を挙げて取組を実施、実行していただきたいと思います。</p>
会長	<p>ありがとうございます。ただ今、事務局からのご説明と委員からご意見いただきました。</p> <p>全体を通して、かなり膨大な資料ですのでなかなか難しいかもしれませんが、ご質問やご意見ありましたらお願いしたいと存じます。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>温対法が改正されて、重点を置く施策には努力義務ですが、施策目標を入れるとなっています。例えば、電気自動車を 2030 年度まで何台入れるとかですね、その辺りは今回考えていないということよろしいですか。</p>
事務局	<p>この区域施策編では、そこまでは謳っておりません。</p>
委員	<p>44 ページで計算しなおした排出量を載せていますが、これはCO2のみということですよね。</p>
事務局	<p>はい、CO2のみです。</p>
委員	<p>そうですね。このあたりで少し誤解を招かないかと思っていまして、12 ページで温室効果ガスの種類の説明の上に「本計画では二酸化炭素を対象とします。」と入っていますが、全部読まないでこの計画が二酸化炭素しか対象にしてないことがわからないので、ここに温室効果ガスと書いてしまうと、当然メタン等の違うガスも入っていると受け取られると思います。その点で誤解を生まないように、CO2に限定していますというような記載、どこかに注意書きが必要ではないかと思えます。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>委員ご指摘の通り、最初にCO2を対象とすることを書いておりますが、それ以降については、どこでも触れておりません。</p> <p>高砂市においては畜産業、農業などは非常に少なく、温室効果ガス全体の9割がCO2ですので、それ以外は今回の検討から外しています。しかし、誤解をされる方もいると思いますので、記載を検討したいと思います。</p>
委員	<p>59 ページで「脱炭素シナリオにおける本市の姿」の表では、環境の家庭部門の後段で「地域外からの再生可能エネルギーを住宅で活用しています」と、地域外からもエネルギーを融通してくるということが書いてあります。</p> <p>逆に、経済の二段目の方には、「市外に流出していたエネルギー代金が市内に還流する」と、こちらは外には出さずに中で使いましょうという書きぶりになっていて、ここは矛盾しないのでしょうか。</p> <p>具体的な施策の方でも、地域新電力の設立やマイクログリッドの検討など、どちらかという地域内で電力を賄って実施をしていきますという書きぶりになっているので、敢えて「地域外から」と書く必要があるのか。そこは、どうお考えでしょうか。</p>
事務局	<p>この実行計画の中で、エネルギーは基本的に地産地消という方向性で書いております。</p> <p>「地域外から」ということをわざわざ記載するのは、この計画の方向性からおかしいですので、削除するような形で考えたいと思います。</p>
委員	<p>108 ページに次世代自動車の説明で図が入っていますが、これが平成 21 年 2 月の出典のもので、少し古いのではないのでしょうか。天然ガスやクリーンディーゼル車、確かに今はそういう分類として入っているのかもしれませんが、これから脱炭素を目指していく上で、化石燃料を使う車を次世代自動車として掲げるのは疑問に感じます。他の図があれば、差し替えていただけたらと思います。</p> <p>あと 2 ページの図 1-4 のデータが古いです。この円グラフは 2010 年のものだと思います。今は 2019 年版が最新版だと思いますので、ちょっと意見を言わせていただきましたけども、以上です。</p>
事務局	<p>ご指摘ありがとうございます。</p> <p>確認をして、差し替えをさせていただきます。</p>
会長	<p>いろいろなご指摘いただきましてありがとうございます。</p> <p>そうですね、特に 108 ページの次世代自動車は、平成 21 年なのでちょっと今の時代にそぐわないでしょうね。</p> <p>他はいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p> <p>これは今月中に確定するってということですか。</p>

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
事務局	いえ、3月中です。
会長	来月中に確定ということですか。
事務局	はい。来月末には。
会長	パブコメも出ていますから今後の流れとしては、地球温暖化対策地域協議会をもう一度開いてそこで確定ということでしょうか。
事務局	パブコメを受けた形で修正したものがこの案です。今回、この審議会において委員の皆様いただいた意見、それから別途市議会からもご意見いただいているものがございます。それらの意見を加味して見直した上で、協議会は開催せずに委員にご意見をお伺いさせていただきまして、最終的に高砂市の中で決裁を受け、決定していきたいと考えています。
会長	わかりました。環境審議会の委員の先生方からはいかがでしょうか。よろしいでしょうか。特に環境審議会では、今いただいたご意見のほかはないようでございますので、事務局の方で適宜修正をお願いしたいと思います。どうもありがとうございました。
(7) その他について	
会長	それでは、議題7その他でございますが、その他について事務局の方から何かございますか。
事務局	これまで環境審議会は、例年2月に開催して参りました。前年度の結果をこの時期に報告して、ご意見をいただくのは遅いという意見を他でいただいております。従いまして、次回の審議会の開催につきましては、決定はしておりませんが、8月から10月頃の例年より早い時期に、令和4年度実績報告ができた時点でご報告させていただきたいと考えております。ご意見よろしく申し上げます。
会長	ありがとうございました。この審議会は、例年2月ごろに開催されてきましたけれども、確かに今回にしても、令和3年度の報告をこの時期にいただくと、1年前のことを聞くこととなりますので、例年より早い夏頃の開催を検討されているということでございます。委員の皆様から何かございますか。 日程調整については、また改めてその時期に行っていただくということになるかと思っておりますので、次回からは開催時期が少しこれまでとは異なるということをご承知おきいただければと思います。ありがとうございました。 議題は以上だと思っておりますので、この後は、事務局の方にお返しいたします。

議 事 の 経 過	
発言者	発 言 の 要 旨
事務局	<p>本日は非常に長い間、この忙しい時期にお集まりいただきまして、また、WEBでご参加の委員様につきましても、いろいろご意見いただきましてありがとうございます。</p> <p>環境基本計画、それから地球温暖化の実行計画につきましては資料が非常に多い中で、本当に一部ですが、説明をさせていただきました。</p> <p>いただいたご意見は、この計画の中でできるだけ反映させていただきます。</p> <p>また完成物につきましては、委員の皆様にご報告させていただきますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>また、先ほどその他でもありましたけれども、今後の審議会開催につきましては、改めてご案内させていただきたいと思っております。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p>
会長	<p>それでは本日の会議は、これで終了させていただきたいと思っております。皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>
参加者一同	<p>ありがとうございました。</p>

令和 5年 3月27日

署名委員 島 正 之

署名委員 山 崎 裕 康